

## 岐阜県理学療法士会研修部主催研修会

テーマ：CKD患者に対する腎臓リハビリテーションー重症化予防対策としての理学療法ー

講師：平木 幸治先生（聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーションセンター）

会場：中部学院大学関キャンパス10302講義室（関市桐ヶ丘2-1）

時間：9:30～12:30

令和元年10月27日（日）に行われた岐阜県理学療法士会研修部主催研修会として開催した「CKD患者に対する腎臓リハビリテーションー重症化予防対策としての理学療法ー」について報告させていただきます。

今回は中部学院大学関キャンパス（10302 講義室）にて、岐阜県理学療法士会研修部取材研修会として開催させていただき、83名が参加しました。講師として聖マリアンヌ医科大学病院リハビリテーションセンターの平木先生に遠路足を運んでいただき、近年注目されている腎臓リハビリテーションについて講演していただきました。また、冒頭には2019年度から導入された腎臓リハビリテーション指導士についてもご紹介していただきました。

実際の講演は、主に慢性腎不全患者（CKD）を対象にした運動療法を実施していくために、初めにCKDの病態や重症度分類、検査値、合併症、薬物療法などについて説明いただきました。次に、実際の患者指導や食事療法、身体機能検査の動画や症例などを提示していただきながら、リスク管理を含めた理学療法評価や運動療法について教えていただきました。また、フレイル・サルコペニアとの関連も含めた介入の重要性。さらに、長期にわたる疾患管理が重要となるCKD患者に対する在宅での運動療法を中心とした介入のポイントについて講演いただきました。

また、賛助会員である（株）ケアさまと（株）大塚製薬さまの担当者にそれぞれお越しいただき、平木先生のご講演の合間に、日常の診療や業務に役立つ情報についてご提供していただきました。

今回の貴重な機会を頂きました平木先生に心から感謝申し上げますとともに、今後も岐阜県内の理学療法士による内部障害リハビリテーションの発展に努めてまいります。また、準備に携わって頂いた研修部の皆様、研修会に参加された皆様、誠にありがとうございました。



学術局研修部  
中部学院大学 西中川 剛